

日本美容外科学会(JSAPS)【大慈弥裕之会長】

第 110 回学術集会プログラム

日 時：平成 23 年 1 月 15 日(土) 13:00～18:20

場 所：パレスサイドビル 東コア 9 階 マイナビルーム A

東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 (東西線竹橋駅下車 1 分)

TEL.03-6267-4550 ※ただし、当日はかかりません。会場がご不明の方は前日までにお問い合わせいただくか、裏面地図をよくご覧いただきお越しください。

演者の方へご注意

- ①当日、参加受付付近に PC 受付を設置いたします。発表の 1 時間前までに、PC 登録をお済ませください。プレゼンテーションをされる方は、USB または CD-ROM にてデータをご持参ください。※念のためバックアップ用のデータも併せてご用意ください。
- ②会場で使用する PC は Windows となります。
- ③発表時間が 1 分超過した時点で、マイクとプロジェクターを切らせていただきます。くれぐれも時間内厳守でお願い致します。

参加費：会員・研修医：4,000 円，非会員：8,000 円

- *非会員参加費が 8,000 円に変更となりました。
- *非会員の参加は事前に会長の許可が必要です。
- *研修医の参加は所属長を通じて事前の連絡を。
- *演題の発表は PC のみとさせていただきます。

学術集会組織会長：宇津木 龍一

事務局：クリニック宇津木流

〒100-0011

東京都千代田区内幸町 1-1-1 帝国ホテルタワー8F

Tel:03-3509-6210 Fax:03-3509-6223

e-mail：fyi@clinic-utsugiryu.jp

第 110 回日本美容外科学会(JSAPS) 学術集会 プログラム

テーマ：手術の技を追求し、解決すべき課題を語ろう

13:00-13:05

開会の辞

13:05-13:30

I. 一般演題

座長 河野太郎（東京女子医大 形成外科）/武田啓（北里大学医学部 美容外科・形成外科）

1. 荒木淳（東京大学 形成外科・美容外科）（S&T3 分）
リンパ浮腫に対する美容外科～リンパ管静脈吻合～
2. 荒木淳（東京大学 形成外科・美容外科）（S&T3 分）
血管付脂肪移植による乳房形成
3. 今川賢一郎（ヨコ美クリニック）（5 分）
メガセッション植毛法 第 2 報
4. 山岸誠治（リッツ美容外科名古屋院）（S&T3 分）
下顎角部骨切り術後の止血を目的とした 2 期的閉創法

13:30-14:20

II. シンポジウム 「眼瞼下垂を伴う上眼瞼除皺術」

基調講演 1 座長 鳥飼勝行（横浜市立大学附属市民総合医療センター 形成外科）

西條正城（西條形成外科クリニック）

「西條法ミューラータッキングの Up to date」(講演 15 分+質疑 10 分)

基調講演 2 座長 内沼栄樹（北里大学医学部 美容外科・形成外科）

松尾清（信州大学 形成外科）

「開瞼の神経生理学に基づいた眼瞼下垂症形成手術」(講演 15 分+質疑 10 分)

(休憩 5 分)

シンポジウムアドバイザー：（五十音順、敬称略）

市田正成、一瀬晃洋、岩波正陽、柿崎裕彦、西條正城、佐藤英明、鶴切一三、野平久仁彦、平賀義雄、福田慶三、松尾清

14:25-15:40

シンポジウム 1 挙筋/挙筋腱/ミューラー筋による MRD 調整（何で調整するか？）（1 演題 6 分）

座長 佐藤兼重（千葉大学 形成外科）/宇津木龍一（クリニック宇津木流）

1. 上敏明（名古屋形成クリニック）（S&T3 分）
眼瞼挙筋短縮による後天性眼瞼下垂の治療
2. 前川二郎（横浜市立大学附属病院 形成外科）
皮膚切除量の計測法とミューラータッキングの利点欠点（現法との比較から）
3. 宮田信之（岡田眼科）
CO₂レーザーを使用した眼瞼下垂手術（ミューラー筋タッキング）
4. 矢部比呂夫（東邦大学医療センター大橋病院 眼科）
クロコダイルクランプによる経結膜のミューラー筋短縮術および経皮的ミューラー筋タッキング
5. 柿崎裕彦（愛知医科大学 眼科）
ミューラー筋の解剖で最近分かってきたこと

(休憩 10 分)

15 : 50-16:40

シンポジウム2 MRD改善の適応と程度および、患者の術後不満要因と対策 (1演題5分)
座長 大慈弥裕之(福岡大学 形成外科)/小室裕造(順天堂大学浦安病院 形成外科・美容外科)

1. 大慈弥裕之、西平智和、衛藤明子、山住賢司*、大山拓人、田尻豊和*、木村広美*、高木誠司
(福岡大学 形成外科、*福岡大学病院 美容医療センター)
眼瞼画像解析をもちいた術中、術後開瞼度の相関性の検討
2. 与座聡 (百人町アルファクリニック)
患者の不満要因、手術の限界
3. 権太浩一、山岡尚世、五来克也、篠田大介、小牧麻衣子、阪野一世、上原恵理、平林慎一
(帝京大学医学部 形成・口腔顎顔面外科)
眼瞼挙筋の筋生理学的性質を考慮した加齢性眼瞼下垂治療術式の最適化
～挙筋腱膜への操作で問題が解決するのか?～
4. 佐藤英明、毛利麻里、矢沢慶史、宇津木龍一、内沼栄樹
(北里研究所病院 美容医学センター、上尾中央総合病院、クリニック宇津木流、北里大学)
術後不満要因とその対策～上眼瞼手術のみで可能なのか～
5. 宇津木龍一、河野太郎、佐藤英明、内沼栄樹
(クリニック宇津木流、女子医大、北研病院美容医学センター、北里大学)
老人性腱膜性眼瞼下垂症候群では挙筋機能不全症と眼輪筋拘縮症に対する診断と治療が重要
6. 福田慶三、中西雄二、李政秀、尾山修一(ヴェリテクリニック、横浜労災病院)
挙筋腱膜前転法による目力アップの効果

(休憩5分)

16:45-17:30

シンポジウム3 腱膜固定法その他 (3分のShow & Tell形式)

座長 前川二郎(横浜市立大学附属病院 形成外科)/ロバート・クレ(プラザ形成外科)

1. 一瀬晃洋(神戸大学 形成外科・美容外科)
眼瞼下垂手術における美しい瞼裂作成のコツ
2. 奥村仁、鳥飼勝行
(ふれあい横浜ホスピタル美容外科・形成外科、横浜市立大学附属市民総合医療センター 形成外科)
眼瞼下垂手術における挙筋腱膜固定の小工夫
3. 島倉康人、武田啓、内沼栄樹(北里大学 形成外科・美容外科)
両側に眼瞼下垂を有する患者の片側挙筋腱膜固定手術
4. 小室裕造、堀口雅敏(順天堂大学浦安病院 形成外科・美容外科)
加齢に伴う眼瞼下垂に対する手術効果の検討
5. 小泉正樹(こいずみ形成ミーティア美容クリニック)
上眼瞼の挙上が不十分であった症例の経験
6. 中北信昭、古山登隆、武田啓、内沼栄樹(自由が丘クリニック、北里大学 形成外科・美容外科)
眼瞼下垂他院術後の左右差に対する修正目的で、4年間で計5回の手術を要した症例の検証
と反省～過矯正(眼瞼後退)をいかにして修復すべきか～

(休憩5分)

17:35-18:20

シンポジウム4 左右差をなくすコツ (3分のShow & Tell形式)

座長 高柳進(メガクリニック)/広比利次(リッツ美容外科東京院)

1. 志田山了一(志田山形成外科)
左右差を少なくするために私が心掛けていることと課題
2. 野平久仁彦、新富芳尚(蘇春堂形成外科)
開瞼幅と重瞼幅を左右対称にする方法: Step theory
3. 土井秀明(こまちくりにつく)
左右差発生の予防のために(片眼ずつの手術と座位にしないこだわり)
4. 池田欣生、森川一彦、植村富貴子、西岡弘記(銀座・池田クリニック)
術後の左右差発生防止のコツと対策

18:20

閉会の辞

